

ご旅行条件（要約）

■募集型企画旅行契約

この旅行は(株)TABIZ（タビーズ）（以下「当社」）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」）を締結することになります。旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面および当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

■旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2015年8月1日を基準としています。また、この旅行代金は2015年8月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、または、2015年8月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■旅行契約の解除

最少催行人数に達しなかった場合、旅行を中止することがあります。この場合は、出発の23日前までにお知らせします。

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます（お一人様）。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算して遡って40日目にあたる日以降～31日【ピーク時】 4/27～5/6,7/20～8/31,12/20～1/7に開始する旅行	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算して遡って30日目にあたる日以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

※オプション・ツアー代金も上記取消料に準じます。

※査証（ビザ）取得実費代金、渡航手続手数料は、そのまま申し受けます。

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの（一部例示）

- ・航空運賃：旅程に表記した区間の個人包括旅行運賃
- ・宿泊料金：2人部屋基準、税・サービス料
- ・食事代：旅程に表記のもの
- ・空港、駅～ホテル間の送迎車料金
- ・添乗員同行の経費（同行と明示した場合）
- ・鉄道運賃（旅程に明示したもの）
- ・旅程に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ

■旅行代金に含まれないもの（一部例示）

- ・旅程以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
- ・渡航手続費用：旅券印紙代（新規に申請される場合）
- ・渡航手続手数料：出入国記録等書類作成費用、査証（ビザ）取得実費・手数料
- ・超過手荷物料金：規定の重量・大きさ・個数を超える分
- ・個人的費用：電話、電報、FAX、クリーニング代、追加飲食費用
- ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
- ・空港施設使用料、航空保険料および保安料
- ・訪問国入国税、燃油特別付加運賃
- ・日本国内の交通費、前泊の費用
- ・任意の海外旅行傷害保険料、オプション・ツアー料金

■時間帯の目安

およそ以下の通りです。航空機、バスなどの移動時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00
						04:00

※当パンフレット掲載の写真はすべてイメージです。

東京都知事登録旅行業 第3-6973号 日本旅行業協会正会員 株式会社ユーラスツアーズ

〒106-0044 ■ 東京本社 総合旅行業務取扱管理者：榊原晋治

東京都港区東麻布1-26-8 イイダアネックス東麻布4階

TEL: 03-5562-3381 FAX: 03-5562-3380

営業時間：月曜日～金曜日/ am 09:30～pm 17:30（休業日：土曜日・日曜日・祝祭日）

問合せ
申込先



ユーラスツアーズ

URL: <http://www.uras.co.jp> E-mail: tokyo@uras.co.jp

旅行実施・企画 観光庁長官登録旅行業第1906号 日本旅行業協会正会員
東京都港区芝5-13-13 いちご三田ビル（〒108-0014）

株式会社 **TABIZ(タビーズ)**

申込方法

- ① 下記の「参加予約票」に漏れなくご記入いただき、**旅行社宛にメール、FAX、郵送等**にてお送りください。
※直接お電話あるいはメールにてのお問合せ・お申込み希望のご連絡でも受け付けいたします。
※当社ホームページ（<http://www.uras.co.jp>）からでも直接「正式申込書」にご記入⇒添付してメール/FAX可。
- ② 「参加予約票」あるいは直接のご連絡後、正式申込書と取引条件説明書、必要書類をお送りいたします。
書類到着後に条件確認の上、**申込書をお送りの上で申込金50,000円**（旅行費用内金）を以下の指定口座へ**お振込み**ください（振込手数料はお客様負担でお願いします）。※正式申込書と申込金の到着をもって**正式申込**となります。
●口座名義：(株)ユーラスツアーズ
・みずほ銀行神谷町支店普通口座 口座番号：2375324 / ・郵便振替口座：00120-3-163205
※領収書は、銀行あるいは郵便局が発行する明細書をもって替えさせていただきます。

ユーラスツアーズ御中

※ご友人・知人の方への案内を希望される場合は、②以降の欄にご記入いただければ、同時にご案内申し上げます。

参加予約票 **アルメニア 民族音楽と文化・平和の旅**

①	ふりがな	電話	③	ふりがな	電話
	お名前			お名前	
	住所			住所	
②	メール		④	メール	
	ふりがな	電話		ふりがな	電話
	お名前			お名前	
	住所			住所	
	メール			メール	

Music & Peace

民族音楽と平和・悠久の古代文化

アルメニア

南コーカサス感動の旅 7日間

先史時代よりの古代文明と教会文化
世界初のキリスト教国 &
「ノアの方舟」伝説の場所へ
世界で最初にキリスト教を国教にした文化と
ノアの方舟伝説が残るアララト山を一望

戦後70年ー平和の尊さを学び・実感
アルメニア人虐殺から100年
虐殺の歴史と強制移住の実態
アルメニア人ジェノサイド博物館を訪問

「アルメニア音楽の宝石」弦楽四重奏団
コミタス・カルテット
90周年記念祝賀会 & コンサート
結成記念祝賀会の参加とコミタス・カルテット
が奏でるアルメニア民族音楽を鑑賞！



添乗員
同行の
安心の旅

企画 日本ユーラシア協会
実施 ユーラスツアーズ

後援 日本アルメニア友好協会
駐日アルメニア大使館

2015年11月12日(木)～11月18日(水)
242,000円～299,800円
10月13日(月)締切り

設定項目	旅行条件・費用			
旅行期間	2015年11月12日(木)～11月18日(水)7日間			
旅行費用	25名様以上	20名様以上	15名様以上	10名様以上
	242,000円	257,000円	278,000円	299,800円
別途費用	燃油サーチャージ(¥32,400)、空港税・諸税(¥10,230)			
実施人数	25名様(最低実施人数10名様) ●添乗員1名同行			
申込締切	10月13日(月)	会員割引	日本ユーラシア協会会員 3,000円 OFF	

■日程表

日次	都市	スケジュール	【宿泊地 / 食事】
①	11/12 東京・成田発 モスクワ着 エレバン着	昼頃(13:00頃発予定):空路+ロシアの首都モスクワへ 夜:到着後、夜便で南コーカサス地方アルメニアの首都エレバンへ 深夜(01:20頃):市内のホテルへ	【エレバン泊 / 上↑】
②	11/13 エレバン	午前:自由行動(休憩※深夜到着につき、出発までお休みください) 11:00:エレバン市内見学=街の中心〇共和国広場、古代から現代のアルメニアの歴史を展示する●国立歴史博物館・美術館、紀元前782年建造の都市〇エレブニ要塞、チャーチルも愛飲した19世紀から作られるアルメニア名物●コニャック工場の見学	【エレバン泊 / 上↑】
③	11/14 エレバン発 エチミアツィン エレバン着	終日:世界遺産エチミアツィン大聖堂と教会群およびズヴァルトノツの古代遺跡を見学=「簡潔の美」と形容される初期のアルメニア教会建築●聖フリプシメ教会、301年世界初のキリスト教国アルメニア教会の総本山・世界遺産●エチミアツィン大聖堂、7世紀に建造された大聖堂・宮殿の跡が残される世界遺産●古代遺跡ズヴァルトノツの見学 着後:エレバン市内見学=作曲家・指揮者アラム・ハチャトゥリアン記念館の見学	【エレバン泊 / 上↑】
④	11/15 エレバン発 アララト地方 エレバン着	午前:「ノア方舟」伝説が残るアララト地方への半日小旅行=ノア方舟で有名なアララト山を望みカルタゴの将軍が晩年を過ごしたとされるホルヴィラップ修道院の見学 午後:〇エレバン市内の記念館・博物館を見学=天才・奇才と呼ばれた映画監督●セルゲイ・パラジャーノフ記念館の見学とオスマン・トルコによるアルメニア人虐殺の歴史を伝える●アルメニア人ジェノサイド博物館の見学 夕刻:コミタス・カルテット90周年記念祝賀会の参加とコンサート鑑賞(場所:アラム・ハチャトゥリアン フィルハーモニー大ホールを予定/時間未定=開催時刻によっては、市内見学等の順序・内容が異なります)	【エレバン泊 / 上↑】
⑤	11/16 エレバン発 コタイク地方 エレバン着	午前:首都の東方アザート川流域の世界遺産めぐり=紀元1世紀創建、ガルニ村の「太陽神殿」-ウラルトゥ様式+ヘレニズム様式の建築 〇ガルニ神殿、キリストの脇腹を突いた聖槍の一部が発見されたと言われる〇ゲハルト修道院の見学 午後:エレバン市内の自由行動 *お買い物などお楽しみください	【エレバン泊 / 上↑】
⑥	11/17 エレバン発 モスクワ着/発	午前:自由行動(出発まで※13時頃ホテル出発予定) 午後(16時頃)+空路、ロシアの首都モスクワへ 着後:モスクワ乗り継ぎ~+空路、帰国の途へ【機中泊 / 上↑】	【機中泊 / 上↑】
⑦	11/18 東京・成田着	午前(11:40着予定):到着後、入国審査・解散	【 / 上↑】

●利用予定航空会社:アエロフロート航空 ●宿泊予定ホテル(以下同等クラス):エレバン(ミノテル・パルサム★★★★) 註:日程中のマーク:●印=入場見学、○印=下車見学、○印=車窓見学、||=食事付、☒=自由食、↑=機内食 《朝食4回・昼食3回・夕食4回、機内食別》

アルメニア人ジェノサイド(虐殺)から100年

19世紀末と20世紀初頭の2度にわたり、オスマン帝国領内でアルメニア人に対する大規模な虐殺が起きた。第1次世界大戦中のアルメニア人虐殺は、1915年～1916年にかけて統一と進歩委員会(青年トルコ党)政権によって行われ、伝統的なアルメニア人居住地から強制移住を強いて数多くのアルメニア人が犠牲になった。オスマン帝国に居住するアルメニア人が政府の命令により意図的に殺害されたとして、この虐殺事件を近代初のジェノサイドの一つであると見做すものは少なくない。アルメニア人社会では「虐殺がナチス・ドイツによるユダヤ人に対するホロコーストのように組織的に行われた」と考えられており、「トルコ国家」が一貫した責任を有すると考えられている。トルコ現政府は、その計画性と組織性を認めていない。コミタスも強制移住犠牲者。

コミタス・カルテット Komitas Quartet

コミタス・カルテットは、アルメニアの作曲家・民族音楽研究家のコミタス・ヴァルペット(1869-1935)の名を冠している。コミタスはアルメニア教会の聖職者であり、合唱を指導したり、アルメニア各地の村を歩いて労働歌や婚礼歌なども含め3000の民謡を収集した。その成果を踏まえつつ、アルメニアらしさを取り入れた近代音楽を確立、「アルメニア音楽の父」といわれる。

カルテットは1924年、当時のモスクワ音楽院の学生だったセルゲイ・アスラマジャンらアルメニア出身の音楽家たちによって結成された弦楽四重奏団。ソ連時代に最も早く国外公演を認められた楽団で来日もしたことがあり、リヒテル、ロストロポーヴィチ、ギレリスとも共演してきた。

アルメニア人の作曲家ハチャトゥリアンは、コミタス・カルテットを「アルメニア音楽の宝石」と呼んだ。現在はアルメニア国立の楽団として、アルメニアを代表する存在となっている。



第1ヴァイオリン エドゥアルド・タデヴォシヤン Eduard Tadevosyan

アルメニア人民芸術家。レオニード・コーガンの下で学び、現在はアルメニアの首都エレバンのコミタス国立音楽院の教授・オーケストラ学部長。1976年よりメンバー



ヴィオラ アレクサンダー・コセミアン Aleksandr Kosemyan

コミタス国立音楽院でフラチャ・ボグダニャン教授の下で学び、アルメニア交響楽団のコンサートマスター、ガンゼランサンブルのソリストを務めた。現在はコミタス国立音楽院のヴァイオリンとヴィオラ両科の教授。1990年よりメンバー



第2ヴァイオリン シュージィ・イェリツィヤン Syuzi Yeritsyan

コミタス国立音楽院のアルタシエス・ムクルチャン教授の下で助手を務める。2008年よりメンバー



チェロ ハスミク・ヴァルダニャン Hasmic Vardanyan

コミタス国立音楽院に学び、ソリストおよびコンサートマスターとして国際的に活動。アラム・ハチャトゥリアン国際コンクール(2010年アルメニア)で2位。2010年よりメンバー

駐日アルメニア大使推薦ツアー

アルメニアは、長い歴史と伝統をもち、豊かな自然に恵まれた魅力あふれる国です。この度、駐日アルメニア共和国大使館の長年のパートナーである日本ユーラシア協会がアルメニアを巡る旅を企画していただきました。ぜひこの機会に私たちの祖国を訪問し、その美しさと奥深い文化、そして人々のあたたかさに触れてみてください。

駐日アルメニア共和国特命全權大使 グラント・ポゴシヤン

アルメニア Armenia

先史時代より文明を有し、紀元前1世紀には大アルメニア王国を築くが、ローマ帝国とペルシア帝国の間の属州となる。紀元301年には世界で初めてキリスト教を国教とした。19世紀後半、オスマン帝国支配下への反発からトルコ人との対立が激化し、20世紀初頭に至るまで多くのアルメニア人が虐殺され、多くは欧米に移住するかロシア領に逃げ込んだ。ロシア革命後1920年にアルメニア社会主義ソビエト共和国が成立-1991年9月にアルメニア共和国は独立。

訪問都市のご案内

世界最古の街の1つ エレバン

トルコ国境に近く、南に万年雪を頂くアララト山を望むアルメニアの首都。市内のおもな建物は組み合わせが美しい石材で造られていて、バラ色の凝灰岩が淡い色合いで街並みを彩っている。町の歴史は紀元前8世紀まで遡り、世界で最も古い町のひとつ。

Yerevan



世界初キリスト教国 エチミアツィン

中西部アルマヴィル・マルツ地方のアララト山とアラガツ山に挟まれたアララト平野に位置するアルメニア使徒教会発祥の地。ここには、アルメニア教会総本山のエチミアツィン大聖堂と教会群、古代遺跡のズヴァルトノツがありユネスコの世界遺産にも登録されている。

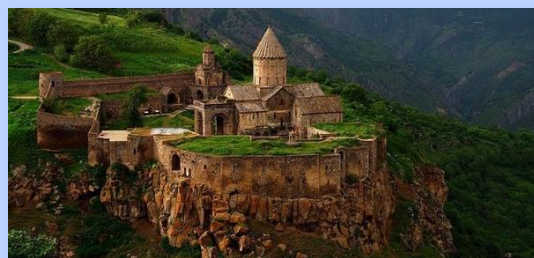
Echmiadzin



ノア方舟伝説の地 アララト地方

「ノア方舟」伝説が残るアララト山を望む地方。特にアララト山を望む修道院ホルヴィラップの歴史は4世紀にまで遡る。キリスト教の布教に勤めた聖グレゴリウスが捕えられた場所でもあり、カルタゴの将軍が晩年を暮した伝説も残る美しい修道院。

Ararat



キリスト教前の遺跡 コタイク地方

キリスト教以前の唯一の遺跡が残るコタイク地方。イラン文明の名残とされ、紀元前3世紀には要塞が築かれ、紀元1世紀にはアルメニア王の離宮が置かれたガルニ神殿。初期キリスト教時代には、すでに創設され周辺に多くの洞窟があることから洞窟修道院ともいわれるゲハルト修道院は、ともにユネスコの世界遺産に登録

Kotayk



19世紀からつくられる甘い香り濃厚芳醇な味わいが特徴のコニャック 世界最高品質のブランデー

アルメニアの最も有名な特産品の1つ

●通常、コニャックという呼び名はフランスのブランデーにしか使用されませんが、その品質の高さと味わいから特別に「コニャック」と名乗ることが許されたアルメニアン・コニャック。有名どころはアララットコニャック。

